

第 21 回日本病態プロテアーゼ学会学術集会

学術集会長 鈴木利治（北海道大学大学院薬学研究院神経科学研究室）

会 期 2016 年 8 月 5 日（金）、6 日（土）

会 場 千里ライフサイエンスセンター（大阪、豊中市）

参 加 費 会員 5,000 円、非会員 8,000 円、学生無料

演題募集締切 2016 年 5 月 9 日（月）

詳細は学会 HP をご覧ください（<http://jspp.kenkyuukai.jp/event/>）。

プログラム：

8 月 5 日（金）

●特別講演「メラノーマ治療の基礎から臨床研究（トランスレーショナルリサーチ）」

講師：大塚篤司（京都大学大学院医学研究科皮膚科学講座）

座長：中島元夫（SBI ファーマ(株)）

●ワークショップ「皮膚・筋肉の病態とプロテアーゼ」

オーガナイザー：佐藤 隆（東京薬科大学）、井上紳太郎（(株)カネボウ化粧品）

1. プロテアーゼ活性を有する抗原による経皮感作とアレルギー疾患
高井敏朗（順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター）
2. アトピー性皮膚炎におけるカリクレイン 5 および 7 の関与
森実 真（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野）
3. 筋再生における ADAM10 の役割
堀内圭輔（慶應義塾大学医学部整形外科学）
4. 筋再生における ADAM8 の役割（仮題）
瀬原淳子（京都大学再生医科学研究所再生増殖制御学分野）
5. 廃用性筋萎縮とユビキチンリガーゼ
二川 健（徳島大学医学部医科栄養学科生体栄養学分野）

●一般講演

8 月 6 日（土）

●教育講演「ゲノム編集と生殖生物学研究への応用」

講師：伊川正人（大阪大学微生物病研究所附属感染動物実験施設）

座長：小林 浩（奈良県立医科大学産婦人科学）

●シンポジウム「膜内タンパク質切断酵素 γ セクレターゼの機能と病態」

オーガナイザー：鈴木利治（北海道大院神経科学）、岩田修永（長崎大院医歯薬学総研科）

1. 膜内配列切断活性を制御するプレセニリンの構造ダイナミクスの解明
富田泰輔（東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室）
2. 酵母を用いた γ セクレターゼの機能スクリーニングの有用性
二井勇人（東北大学大学院農学研究科分子細胞科学講座）
3. γ セクレターゼ複合体の結合タンパク質解析
西村正樹（滋賀医科大学分子神経科学研究センター認知症研究分野）

連 絡 先 奈良県立医科大学産科婦人科学教室内（〒634-8522 橿原市四条町 840）

TEL：0744-29-8877 FAX：0744-23-6557 E-mail：cpipt@naramed-u.ac.jp